

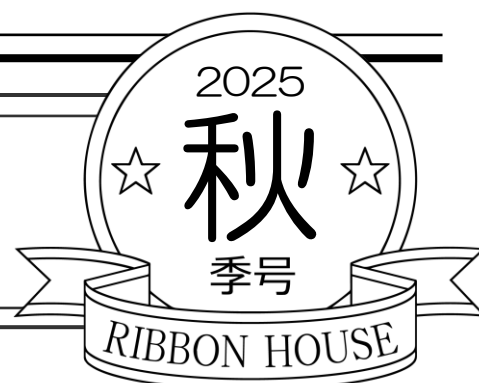
ぱすてるRIBBON

～今号のぱすてるリボン～

○クリスマス展示発表会 2025 のご案内

○秋号の「のぞいてみよう！」 ○ティーチャーズ

○夏期講習 2025 各コース作品



札幌市資料館写生会 2025.7.6



テレビ塔写生会 2025.8.16



中島公園写生会 2025.6.21

クリスマス展示発表会 2025 のご案内

今年も恒例となっておりますクリスマス展示発表会を12月に開催させて頂くことになりました。昨年に引き続き「ギャラリー大通美術館」で行います。中心街から近いのでお気軽にお越し頂けると思います。展示会は毎年の恒例行事で、会員様全員のご参加とさせて頂いております。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

- ★会場 ギャラリー大通美術館
住所：札幌市中央区大通西5丁目11大五ビル
- ★日時 12月17日(水)、18日(木)、19日(金)…
10:00~18:00
- 最終日 12月20日(土)…10:00~13:50
※13:50~14:00 閉会のあいさつ
※作品のお引き取りは 14:00~14:30 ギャラリーにて(予約制)、当日宅配便(有料)、もしくは後日教室で受け取りとなります。

※作品返却についてのお知らせ

- 12月20日(土) 13:50よりギャラリー大通美術館で閉会のあいさつの後の14:00~14:30で返却いたします。作品を入れる袋をご用意してください。
- 年内の教室でのお引き取りは12月23日(火)~26日(金)までのレッスン開講時のみとなります。年明けは1月6日(火)以降、教室でお引き取りください。できるだけお早めにお持ち帰りをお願い致します。(作品を持ち帰る袋をご用意ください)
- 返却を宅配ご希望の方は、お申し出ください。申込伝票をお渡します。配達日は12月21日(土)の夜のお届けとなります。(天候などにより、翌日になる場合がございます)(リボンハウス絵画教室指定の赤帽業者となります)(1軒につき5720円、F30号以上は6820円。作品によっては梱包代がかかる場合があります)
- 返却方法を「リボンハウス絵画教室2025年度クリスマス展示会各申込用紙」の返却方法の欄に○印をつけてください。尚、返却方法を変更される場合は、必ず20日の午前中までにご連絡をお願いします。

クリスマス展示会2025

～お申し込み期限 11月30日(日)～

- ★展示会参加費 6,600円(税込)
冬期特別講習2025各コースに4レッスン以上を11月30日(日)までにお申し込みの方には参加費を1650円とさせていただきます。
(クリスマス展示会は全員のご参加となっております)

展示額装に関するお知らせ

展示会での作品展示にあたり、昨年までと同様に、作品を額装して頂くことになっております。油彩・アクリル画・パステル画・水墨画は必須。水彩画・デッサン画は任意です。額装されない水彩画、デッサン画は作品を直接壁に貼り付けて展示をしております。ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。額縁をご用意の際は、作品のサイズ等をよくご確認の上、御用意してください。当教室でも、額縁を多数取り扱っております。額縁の金額については担当講師にお尋ねください。(額装手数料は額の代金に含まれております)教室での額縁の申込期限は11月26日(水)とさせていただきます。ご自宅よりお持ち込み頂く場合は、作品を一旦お持ち帰りして頂き、額装し、展示できる状態にして12月14日(日)までに、教室にお持ちください。(特に額裏側にぶらさげる為の紐、またはフックが正しい位置についているか必ずご確認ください。一部、展示に不向きな額もございます)必ず額縁専用の保管ダンボールケースに入れてお持ちください。詳しくは、「リボンハウス絵画教室クリスマス展示発表会2025」での展示作品額装に関するお知らせをご覧ください。

クリスマス展示会に向けての制作について

9月のレッスンより、展示会に向けての制作をして頂いております。幼児さんから高校生まで毎年恒例のアクリル画「いきものたち」を描いております。一般・受験コースの皆さんも油絵、水彩、アクリル画、パステル画、デッサン、デザイン、イラストレーション、カリグラフィー、水墨画等、各自のテーマで制作をしております。

★色紙画制作(全教室参加制作)

来年2026年の目標を絵とことばで描いて頂きます。

★名画のぬりえ(大通教室、クラーク高校、デイクアクリックレッスン制作)

「浮世絵師「歌川国芳展」より「金魚づくし 酒のざしき」

★紙粘土サンタさん・オーナメント(幼児・小学生教室制作)

毎年恒例のクリスマスにちなんだ造形を行います。紙粘土・工作・アートぬり絵・色紙画制作代として、材料代880円を合わせてお持ちください。

★自画像制作

幼児・小学生は水彩、中学生はデッサンで制作します。幼児・小学生の作品には顔写真もお名前と学年齢と一緒に添付させていただきます。

★2026年 オリジナルアートカレンダー

レッスンで描いた絵画やデザインをプリント印刷した2026年のオリジナルカレンダーを展示会で展示させていただきます。その為、制作代1320円を集めさせていただきます。テーマは、大通教室では「今のお気に入り(推し)」、アビターレ教室では「花」です。ご参加、ご協力を宜しくお願い申し上げます。複数お申し込みもできます。年末のプレゼントに是非ご活用してください。

夏期特別講習2025

ご参加ありがとうございました

2025年7月25日(金)～8月24日(日)までの期間、大通教室にて夏期特別講習を行いました。今回もたくさんのご参加を頂きまして誠にありがとうございました。

Aコース「2、3歳児60分・年少組90分・園児135分・小学生自由研究135分コース」

(講師：滝沢 実々)

夏期講習Aコースではリースやプラネタリウムなど自由研究にもなりそうなレベルの高い工作を行いました。通常コースの生徒さんではない方にも参加していただき、それぞれ楽しく制作できたと思います。工作にはそれぞれレシピがありそれを元に作るのですが、そこからアレンジを加えたり自分なりの表現をプラスしてくださった方が多かった印象です。そうするとクオリティも上がりますし、作った方の「らしさ」が出るのが素晴らしく、見ていても楽しいです。どれもとても素敵な作品になりました！

Bコース「園児・小学生クラス絵画の基本特別コース」

(講師：佐藤 ありさ)

夏期講習では、ずこうのきほん、透明水彩のきほんを中心に今季もたくさんの生徒さんに受講いただきました。使ったことのない画材を使っただけの制作だった生徒さんも多かったとは思いますが、皆さん楽しそうに制作を進めて下さいました。わからないところは適宜積極的に質問くださり、短期間ではございましたが、めきめきレベルアップされた生徒さんばかりでした。ぜひ次回以降もステップアップしたコースのご参加をお待ちしております。

Cコース「中学美術科授業対策コース」

Dコース「芸術コース」

(講師：岩田 美香)

Cコースでは、小学5年生から中学3年生までのご参加があり、目的に合わせて油彩画や水彩画、デッサン、デザインに取り組みました。油彩画や水彩画の制作では、ヒマワリを個性豊かに仕上げてくださりました。恒例の人物画ではたくさんのご参加があり、デッサンや水彩画で表現力を磨きました。中学美術科対策も行いレベルアップしていただきました。冬期講習2025にもご参加して個性と創造性を伸ばしていただきたいと思います。

Dコースでは、高校1年生から3年生までのご参加があり、デッサンを中心に制作しました。基本から応用まで学んでいただき、更に人物デッサンでは、表現力を伸ばしていただきました。冬期講習2025にも是非ご参加してスキルアップしていただけたらと願っております。

Sコース「受験・特別コース」

(講師：岩田 美香)

小学6年生から大人までのご参加があり、志望校に合わせてじっくりと取り組んでいただきました。

札幌大谷中学高校大学各美術科を目指す小学6年生、中学3年生、高校3年生はそれぞれの入試課題や想定問題に取り組みました。また、美術系大学を目指す受講生を対象にポートフォリオの作り方を学んでいただきました。

その他、コンクール制作にも取り組みました。冬期講習2025では、本番直前の方や進学が決まった方々に更にレベルの高い課題に取り組んでいただきます。

まんが入門コース

(講師：笹木 香里)

まんがコース担当の笹木です。今期も多くのご参加をありがとうございました。今期では、大人の受講生の方が地方主催の漫画賞に応募する漫画作品を制作されました。とても熱心な方で、レッスン以外の時間も費やしながらかみ事に完成されていました。また、漫画を書くのが初めてという小学生の方、高校生の方など幅広い年代の方が教室で制作をしていますので、お互いに学びになるレッスンとなりました。それぞれの作品の掲載もぜひお楽しみください。まんがコースは今後月に一度のマンガテクニック応用コース、そして12月からの冬期特別講習でも開講予定です。ご参加いただければ幸いです。

点描画の入門コース

(講師：佐藤 香織)

前回お試しでりんごの点描を描いて下さった生徒さんが今回は入門・応用コースにてガラス製品や貝といった難易度の上だったモチーフ描きに挑戦して下さいました。他、カラーでのカップ描きやコーヒー染めの作品も仕上げて頂きましたがひとつひとつの点の形がキレイで点描と丁寧に向き合ったことがよくわかる素晴らしい完成度に驚きました。デッサンがお好きとのことで納得です。普段から磨かれた描写力を感じる作品達でした。是非またのご受講をお待ちしております！

夏期講習2025 特別企画「テレビ塔写生会」

(講師：岩田 美香)

今年の夏期講習2025では、特別企画として「テレビ塔写生会」を開催しました。開催日が8月16日のお盆休み中にもかかわらず、ご予約者全員がご参加して会場の大通公園西2丁目でスケッチを楽しんでくださりました。当日は最高気温が32℃の真夏日となりましたが、木陰で穏やかにスケッチをすることができて大通公園とテレビ塔を夏の色彩で完成することができました。作品を「クリスマス展示会2025」で展示会させていただきます。

冬期特別講習2025

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。
講習期間中もお申し込みいただけます。たくさん
ご参加お待ちしております。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室（住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F）

期間 2025年12月23日（火）～2026年1月25日（日）（コースにより日程が違います）

- Aコース「2歳、3歳児 60分・新年少組 90分・園児 135分コース・小学生自由研究 135分コース」
＜12/26～1/18 開講＞
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」＜12/26～1/18 開講＞
☆ずこうのきほん（年少組 90分～小学4年生 135分）
☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（小学3年生～小学6年生 135分）
☆美術ステップアップコース（上記を全て受講終了した小学生 135分）
- Cコース「中学美術科授業対策コース（170分）」（岩田講師クラス）（小学5年生～中学3年生対象）
＜12/23～1/18 開講＞
- Dコース「芸術コース（180分）」（岩田講師クラス）（高校生以上対象）＜12/23～1/18 開講＞
- Sコース「受験・特別コース」＜12/23～1/18 開講＞
- まんが入門コース（小学3年生～大人の方対象）＜1/7～1/25 開講＞
☆ステップ1「4コマまんが入門 90分コース」 ☆ステップ2「ストーリーまんが入門 120分コース」
☆まんがスキルアップ 120分コース（ステップ2を修了された方）
- 点描画の入門コース 120分（小学生 90分）（小学1年生以上対象）（入門→応用→発展の順に進みます）
☆点描画の入門コース（2回） ☆応用コース（3～5回） ☆発展コース（3～5回）
（各コースともに小学生は4回以上）＜1/6～1/7 開講＞
- 版画入門コース中学生～大人 120分（小学生 90分）（小学5年生～大人の方対象）＜1/10～1/25 開講＞
☆入門コース（小学生4～5回・中学生以上3～5回）
☆応用コース（3～5回・小学生は4～5回）（入門コースを修了された方対象）

申込み受付 冬期特別講習中も受講をお申し込み頂けますが、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

お申込み先・お問い合わせ

TEL・FAX 011-232-6715

（※教室が閉室の際はFAXが繋がりません。お手数ですが、開室時に再度FAXを送信してください）

MAIL ribbonhouse_artschool@yahoo.co.jp

時間 スケジュール表をご覧ください。（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）

冬期特別講習お申し込みの方限定

特典1：11月30日（日）までに冬期講習4レッスン以上をお申し込みの方には「クリスマス展示発表会2025」
の参加費6600円を1650円でご参加頂けます。

特典2：ご入会金無料（受験コースは50%off）キャンペーンサービス実施中♪

入会金9350円を無料とさせていただきます。Sコース「受験・特別コース」をご入会お申し込みの方は、
入会金27500円を50%offの13750円とさせていただきます。

（特典期限：2026年1月31日（土）17時までにご入会手続きが必要です）



秋号の「のぞいてみよう！」

◆幼児・小学生コース (講師：阿部 顕子)

年度の始めには、動物など生き物を描く事が多かったのですが、その後は緑の絵や写生会を通して風景画を描く機会が増えました。風景というスケールの大きさに生徒さんは苦労したかもしれませんが、どこから描けば良いか、どんな色から塗ると良いのか、そこに適した筆の太さ等を考えながら丁寧に仕上げていきました。夏からはクリスマス展示会に向けて自画像やアートカレンダーの制作も始まっております。個性豊かな作品が続々と誕生しています。

◆一般コース (講師：岩田 美香)

小学6年生から高校3年生の生徒さんは、各コンクール公募作品の制作がピークとなり、締め切りに間に合うよう集中して取り組んでくださりました。コンクール制作が終了した生徒さんや大人の生徒さんは、本格的に「クリスマス展示会 2025」に向けての制作に入りました。目的に合わせて油彩画や水彩画、デッサン、デザイン、カリグラフィ等じっくりと描いてくださりました。全員参加のオリジナルアートカレンダー2026「テーマ~今のお気に入り(推し)」もどんどん仕上げてくださりました。蒸し暑い日が続きましたが、毎回たくさんのご参加がありとても嬉しく思っております。皆さんの作品をクリスマス展示会でお披露目するのがとても楽しみです。

◆受験・特別コース (講師：岩田 美香)

受験本番に向けて想定問題に取り組んでいただきました。「夏期講習 2025」Sコースでの成果がどの受講生にもしっかりと表れており、更に高い課題もクリアできております。入試課題や面接、ポートフォリオ作成にも取り組み自信を持って受験に挑めるよう力をつけていただきました。冬期講習 2025 では更に難しい課題に入ります。どんどん個性と創造性を伸ばしてください。

◆アビターレ・テイサービスレッスン (講師：岩田 美香)

毎週木曜日の午後に透明水彩画のレッスンを行っております。夏期間は、ヒマワリやアジサイ、ユリ等を中心に、初秋からはコスモスや菊、リンドウ等を描きました。毎回季節感を味わいながら、個性と創造性を高めていただいております。皆さん、精力的で制作後の講評にも真剣に耳を傾けてくださり、とても嬉しいです。11月には「アビターレ芸術祭」、12月には「リボンハウス絵画教室クリスマス展示会 2025」がありますので、これからもどんどんご参加して描いていただけたらと願っております。

◆テイケアクリニックレッスン (講師：岩田 美香)

金曜日の午後に行っております「楽しい絵画」では、色鉛筆やマーカー等で静物画やイラスト、まんが制作、デッサン制作をしていただいております。夏以後では、油彩画や資料館写生会のスケッチを透明水彩絵の具で仕上げてくださったメンバーさんもあり、バラエティに富んだレッスンとなりました。9月からは恒例のサンタ制作を行いました。アートぬり絵や色紙画にもたくさんのご参加をして頂きたいです。皆さんの一年間の作品を「クリスマス展示会 2025」でお披露目するのがとても楽しみです。

◆クラーク高等学院美術デザイン授業 (講師：岩田 美香)

美術デザインの授業の非常勤講師として5年目となりました。今年のテーマは、ハサミを持つ手やデッサン、そしてメインは貝がらをモチーフにしたデッサン、透明水彩画、平面構成デザインを順に制作しました。皆さん、意欲的で研究をしながら仕上げてくださり、しっかりとレベルアップしております。美術にあまり興味の無かった生徒さんでも楽しく取り組んでくださり嬉しく思っております。10月から後期の授業に入り、増々集中して制作に取り組んでくださっております。「クリスマス展示会 2025」で授業の成果を是非ご覧いただけたらと願っております。

☆ 新しい講師の紹介 ☆

河北 正音 (かわきた まさね)

＜趣味＞ディズニー映画鑑賞
＜推し＞ドラえもん
＜好きな言葉＞好きな言葉:なんとかなる！

＜生徒さんへのメッセージ＞

幼児・小学生コースで新しく講師として入りました、河北正音と申します。これから、皆さんと一緒に楽しく絵画・造形を学んでいきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

松岡 美鈴 (まつおか みすず)

＜趣味＞油彩画、ネイルチップ作り
＜推し＞子ヤギ
＜好きな言葉＞なんとかなれーッ

＜生徒さんへのメッセージ＞

この度、講師として加わることになりました松岡美鈴と申します。大学で油彩画を専攻し、日々制作や学びに励んでいます。みなさんと一緒に、楽しく描く時間を大切にしながら、新しい発見や可能性を広げていけるようお手伝いできればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ティーチャーズ Teachers

～秋号のテーマ～ 「読書の秋」

◆秋の夜長に

(講師：笹木 香里)

秋と読書がテーマということで、秋にお薦めの本を一冊紹介します。ちくま文庫から出版されている「月の文学館」です。「月」にまつわる小説、随筆、詩などが43篇収録されているアンソロジーとなっています。十数ページに渡る長めのものから、1ページで読めてしまう短いものまで掲載されているので、その時の気分で途中のページからでも楽しめます。私のお気に入りには太田治子さんの「中秋の名月」。月の光は満月に達する少し前の時のほうが美しいという話題から始まる随筆です。父の太宰治のロマンチックな筆致を受け継いだかのような柔らかな描写で書かれた読みやすい文章です。ぜひ空気の澄んだ月夜に読んでみてみてください。

◆やっぱり少年ジャンプ

(講師：大込 涼斗)

週刊少年ジャンプをアプリで定期購読しています。月曜日0時をまわった瞬間に読めるのでとても便利です。最近の週刊ジャンプは作品の打ち切りや新連載の入れ替えが激しいです。その中で連載を続けられている作品にはやはり何かしらの強みがあります。ストーリーの面白さ、画力、構図など何回も読み返すと新しい気づきがあってとても勉強になるのでは教科書です。最近のジャンプはスポーツ漫画を推してるので狙い目ですよ～。

◆江戸時代の妖怪図鑑

(講師：佐藤 ありさ)

妖怪ときくと、人によって思い浮かべるものは様々だと思います。妖怪が登場する絵画や絵巻は、かなり古くから確認されていますが、広く楽しめるようになったのは江戸時代からと考えられています。特に、鳥山石燕『画図百鬼夜行』では、たくさんの妖怪が描かれたものがまとめられ、妖怪図鑑のように楽しまれたそうです。日本の歴史を妖怪という視点から見ると、当時の人々がどんな生活をしていたのか、何を恐れていたのかといったことが身近に感じられて面白いので、おすすめです。ぜひ妖怪を扱った本や画集を手にとってみてください。

◆私の目標

(講師：関井 七海)

小学生の時や中学生の時は朝に読書をしたり、教科書を見たりなど、読書に触れることが多かったですね。大人になると元々文字を読むのが苦手なのもあり、あまり触れる機会もなく正直な話読書してません。このままでは読む力を失ってしまうのと、折角の面白い作品が沢山あるのに読まないのは勿体ないなとずっと思っているの、これを機会に1冊気になる本を買い最後まで読むことを目標にします。色々なことを日々学んでいきたいですね。

◆絵本の話

(講師：佐藤 香織)

読書と言えば小さい頃に読んだジュマンジという絵本が大人になってから映画化された時の喜びを思い出します。鉛筆で緻密に写実的に描かれており、リアルで起こったかのような非現実的な内容に小さい頃はわくわくさせられました。大人になってからはアイナール・トゥルコウスキの「まっくら奇妙にしずか」エドワード・ゴーリーの「うるんな客」と出逢い気に入っています。奇妙な世界観が好きな方にオススメです。

◆二時間サスペンス

(講師：菅原 奈月)

最近はずっかり読書をしなくなってしまったのですが、ジャンルだとミステリーが好きです。内田康夫さんの浅見光彦シリーズにハマった時期がありたくさん読みました。お約束な展開なのに意外な人が犯人な事と歴史的な背景が好きでした。このシリーズはテレビの二時間サスペンスになる事が多く、本を読み犯人が分かっているのに復習感覚で番組も見っていました。家族と一緒に見ている時に黙ってられず「この人が犯人だよ」とよく口を滑らし嫌がられていた事を思い出しました。

◆黒魔女さん

(講師：滝沢 実々)

皆さんが人生で一番読んだ本は何でしょうか？私は『黒魔女さんが通る！！』という作品です。小学生の頃何度も図書館で借りてくり返し読んで、その後もたまに読み返していました。初めて読んだときチョコちゃん(主人公の女の子)は年上のお姉さんだったのですが、それから同い年になりいつの間にか私の方がずいぶんと年上になってしまいました。最近友だちと黒魔女さんの話で盛り上がって、少しずつ読み直しています。私にとって魔法使いと言えば黒魔女さんで、絵を描いたり自分で呪文を考えたりもしていました。読んでいるとそんな少し恥ずかしく懐かしい思い出が蘇ります。小説が好きになったきっかけでもありました。今思うと本当に出会えて良かった作品です。これから大学生編がはじまる予定があるらしく、私と同じように成長したキャラクターに出会えることがとても楽しみです。

◆本嫌いのお気に入り

(講師：阿部 顕子)

子供の頃、家には沢山の絵本がありました。母は毎晩読んでくれましたが、彼女の努力虚しく、私は本好きに育ちませんでした。絵が第一で話は二の次だったのです。ただその中でも強烈に好きだった本があります。「みてるよみてる」という絵本ですが、オレンジと黒二色刷りの下手うまいイラストが幼い私の心を驚つかみにし、唯一大切にしていた絵本でした。先日、実家の本棚に日に焼けた「みてるよみてる」を見つけました。裏表紙には母の字で私の名前が書いてあり、大切な友達に会えたような気分になりました。

◆勉強

(講師：河北 正音)

読書といえば勉強を連想しますね。今は大学院に通っていますが、夏休みに本を5冊読むという宿題を出されました。最近では映画を見すぎていて気づけば本を最後まで読み切ったことがありません。飽き性なのです。映画を見る熱量を読書や勉強に回せばどんだけいいことか…。時間かかってもいいから最後まで読み切りたいですね！がんばります！

◆あの頃が羨ましい

(講師：松岡 美鈴)

中学校の朝読書以来、本を開くことはほとんどありませんでしたが、大学の図書館でジョルジュ・スーラの点描画に関する本を借りました。ただ、その本はあまりに分厚く、集中力が続かず完読はできませんでした。小学生や中学生の頃は読書が大好きで、休日の朝、家族より少し早く起き、布団の上で上半身を起こし、家族を起こさないように前日に用意しておいた本を静かに読むのが日課でした。

あの頃は本が大好きだったのに…今はその感覚がなくなってしまう、当時の自分が少し羨ましく感じます。

◆時代小説&推理小説そして聖地巡礼の旅

(講師：岩田 美香)

私は時代小説が好きで、特に女性作家の時代ものは女性ならではの視点が楽しいです。畠中恵さんの「しゃばけシリーズ」のファンタジー系や高田郁さんの「みをつくし料理帖」、残念ながら若くして亡くなられた函館出身の宇江佐真理さんの「髪結い伊三次捕物余話シリーズ」等は江戸庶民と武士の生活が面白いです。最近では高田郁さんの「あきない世傳金と銀シリーズ」で主人公の女性のたくましい生き様に感動して一気に全巻を読み終えました。気に入った時代小説を読み終えると東京や大阪、京都等で聖地巡礼の旅をして読後の余韻に浸ります。

時代小説とは別に今ハマっているのは、東野圭吾さんの推理小説です。きっかけは、映画になった「マスカレードホテル」で、実際には映画は観ていないのですが勧められて読んでみると話しの展開にハマってしまいマスカレードシリーズを全て一気に読みました。小説の舞台になっている東京や大阪のホテルにも泊まりに行きました。今では東野圭吾さんが執筆した順に読みあさっています。

私にとって読書は仕事で読む時間がなかなかとれなくて億劫になってしまっていますが、読み始めると没頭して時間を忘れてしまう心の栄養剤です。これは絵を描くことも同じで、絵を描き始めるまでぐずぐずしてしまい、絵筆を握るまで時間がかかってしまっていますが、いざ描き始めるとすべてを忘れて制作に集中します。芸術の秋には気合を入れて未完成の数々を一気に完成したいです。

ティーチャーズ Teachers

～各自のテーマ～

◆着物への憧れ

(講師：笹木 香里)

前々から和服を着たら良いなと思っていて、今年はいよいよ行動する夏となりました。まずは浴衣からと思い、6月から必要なものを揃え呉服屋さんへ1回きりで出来る浴衣のレッスンを受けたり、自分の部屋で着る練習を重ねたり、慣れてきたらお外で出かけてみたりと浴衣に親しんでみました。和服は重ねる部分がおかしかったりいい加減に着てしまうとそれが着崩れとして見た目に現れるところがすごく難しいと感じました。「まるで折り紙のような」と思います。その難しさが楽しくなり、ますます興味が湧いてきたので今度の秋から着物の教室へ通うことにしました。いつになっても新しくチャレンジすることは楽しいと思いました。

◆サラダ

(講師：佐藤 香織)

何がきっかけだったか忘れてしまいましたが今年の5月からサラダを食べることが増えました。種類の野菜のみだと咀嚼が修行のようでつらいのですが、他の野菜を少しずつ加えることで食感や味の幅が増えてつらさが軽減され食べ続けられるようになりました。豆苗をリボベジしたりドレッシングも色々試したり、と今までにはなかった日常のささやかな出来事です。なお、サラダ率が上がったことによる体調の変化…は今のところ特に感じていません。

◆はじめての岩盤浴

(講師：大込 涼斗)

先日岩盤浴がある温泉施設に行きました。タオルも湯着も貸し出してくれるので手ぶらで行き、満喫してきました。40℃～50℃の部屋に大きなタオルを敷いてゆっくり休んでリフレッシュできます。蒸し暑いですが心地よすぎて自然と寝てしまい危なかったです。慌ててでて水分補給して冷たい部屋にいきクールダウンしました。一人で行くには寝ないように注意しましょう！

◆今年も夏を満喫

(講師：菅原 奈月)

夏の楽しみの「甲子園の高校野球」。今年はプラスバンドに注目しました。部員が少なくOBが参加している学校や、沖縄県代表校には楽器の運搬費用の問題から兵庫県の学校が毎年代理で応援演奏しているなど裏方の努力がたくさんあるそうです。曲が流れると大逆転に繋がると恐れられる「魔曲」なるものがある事も初めて知りました。勝利を願ってアルプススタンドから猛暑の中懸命に演奏する高校生の姿に、球児とはまた違う甲子園に懸けるドラマを感じました。来年も楽しみです。

◇変わらないもの

(講師：滝沢 実々)

8月に入ってすぐくらいのある日、生徒さんから夏休みのラジオ体操の話聞いて、とても懐かしい気持ちになりました。私は今大学生で、(だからと言っては何ですが)早起きの習慣が無くなってしまいました。なので、私が寝ている時間に公園でラジオ体操が行われていると思うとなんだか不思議な気持ちになります。私からは昔のことのよう思えても、子供たちにとっては今毎日行っていて、楽しかったり大変だったりするんだと改めて感じる事が出来ました。私が小学生の時も、大変な思いをしながら早起きしてスタンプを貯め、ご褒美をもらいたくて頑張った記憶があります。講師をしていると時代が違うな~などと思うことも多くありますが、変わらない部分もあることを嬉しく思います。少し大げさな言い方になりますが、続いて欲しい文化です。

◇趣味と作品

(講師：関井 七海)

夏号でも書いていましたが私はすごくゲームが好きで今回その話をしようと思います。ゼルダの伝説やマイクラ、マリオなど色々なキャラやその世界の雰囲気やストーリーゲームを自分が主人公になってプレイするのは楽しいですね。子供の頃自転車に「エポナ」という名前をつけてしまうくらい没頭してました(ゼルダの伝説の馬の名前)。現実世界と空想の世界を繋げることは私の感性や作品にも現れてると思います。皆さんも是非普段から思ってる空想やゲームなどで受けたインスピレーションを形にしてみてください！

◇夏休み

(講師：河北 正音)

大学の夏休みって2ヶ月あるんです。長い休みがあると昼寝の素晴らしさに気づいてしまい、毎日2時間ほど昼に寝てしまいます。毎回起きてから時間を無駄にしてしまったような気持ちになって後悔しています。10月に大学が再開し、実習も始まるため、節度のある生活習慣を取り戻したいです。学校生活はあっという間に終わってしまうから毎日充実した日を過ごしていきたいと思います！

◇苔の回廊

(講師：佐藤 ありさ)

皆さまは支笏湖の付近にある、苔の回廊をご存じでしょうか？途中から車では進入できなくなるためにどうしても歩く必要があり、アクセスが良いとは言えないのですが、その分とても美しく、何度でも訪れたいくなるような場所なんです。身長は何倍もある苔の壁がずっと続いていて、ただ歩いてだけでもワクワクしてきます。夏は苔だけでなく、周辺の木も葉が生い茂り、どこかしこも緑一面で美しいのですが、秋に行くとまた違った趣があります。行ったことがない方はぜひ行ってほしい場所ですが、歩きやすい靴と万全な準備で、一面の苔の壁での空間を安全にお楽しみください。

◇アボカドとバッタ

(講師：阿部 顕子)

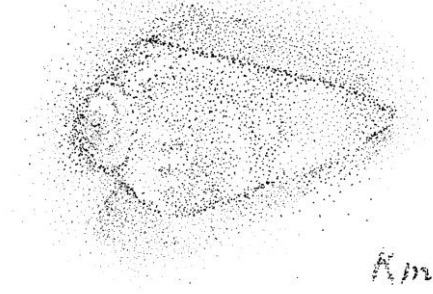
先月急に「アボカドの種って育てられるはずじゃなかった？」と思い出し、ネットで調べて育ててみました。始めは根が出て、それからニョキニョキと茎が伸びてきました。現在高さは15cmほど、やっと葉が開きそうです。子供たちの夏休み中には、次女がインゲン豆とバッタ(!)を育てていたので、我が家の窓際はなにやら騒々しかったです。何より、夜な夜なバッタの鳴き声がするのが驚きでした。虫は苦手な私ですが、観察は案外私が一番楽しんでたかもしれません。

◇筆を握る幸せ

(講師：松岡 美鈴)

最近、私が出展する公募展の懇親会が開かれました。周りには研究室の友人のほかに、ご高齢の方もたくさんいて、なんだかうらやましく感じました。以前までは、「絵を描くことなんて、紙とペンがあればできるでしょ」と思っていました。でも意外と、絵を描く環境がなくなると、筆を置いてしまう方も多いそうです。私はそうなりたくない…絵を描いて、生涯心豊かに過ごすんだ…!という、素朴で壮大な夢があります。今からこんな夢を思えるのは、ある意味幸せなことだなあとしつつ、絵を描くことは、時間をたくさん使う贅沢な趣味です。そんな将来の不安を考えながら、今日も筆を持ちます。

◀夏期講習 点描画の入門コース (中学3年)「ぐるぐる」



▶夏期講習 点描画の入門コース (中学3年)「自然」





「まんが入門」コース 生徒さんの作品



▲PN：T. (高校1年)「サバク」

ラプトル先生



▲PN：逸見宗厚 (小学4年)「ラプトル先生」



▲PN：猫杉飴妹 (小学4年)「猫耳怜くん〜くつした〜」



▲PN：南出ありす (小学4年)「まけすぎらいなミイ」



▲PN：佐藤媛（小学5年）「墨汁大事件」



▲PN：小笠原結（小学5年）「日常のハプニングたち」



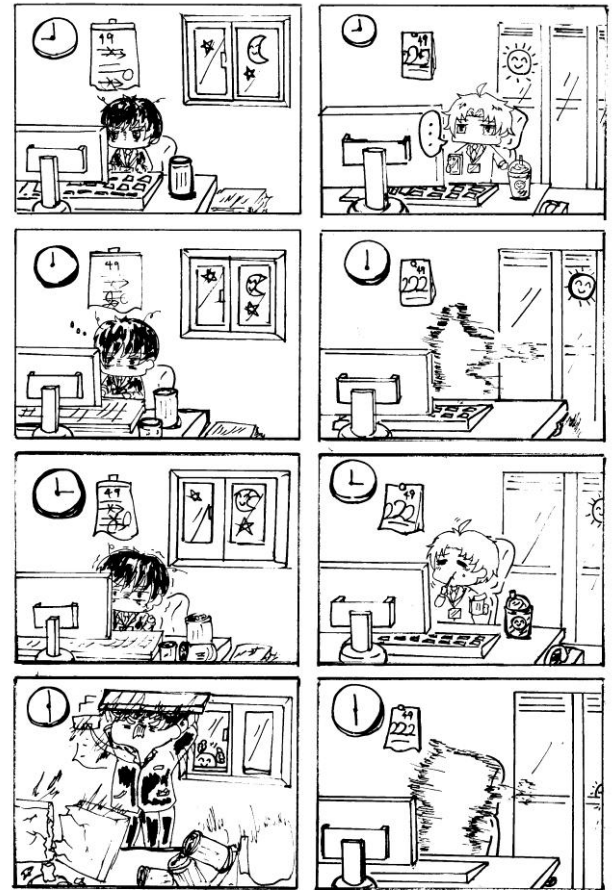
▲PN：石原明依（小学5年）「おそいよ!!」



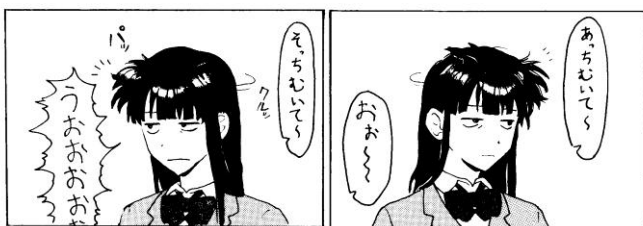
▲PN：奈良岡琴芽（中学1年）「眠気の解決法」



▲PN：みたらしの神（中学1年）「お食事」



▲PN：じゅー「ぶらっくさんとほわいとさん」

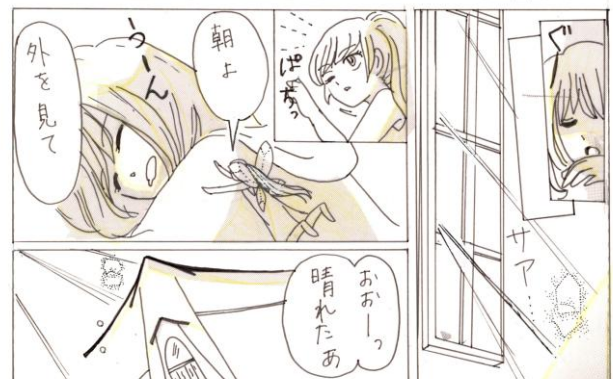


青
山
莓



旅立ち

①



- 11 -

～夏期講習2025生徒さんの作品～



▲B コース すこうのきほん
(4さい)「じぶんのかお」



▲A コース アキーラ制作
(小学4年)「空とシマエナガ」



▲まんが入門コース
(小学4年)「大きなテレビ塔」



▲B コース デザインのきほん
(小学5年)「個性オンパレード」



▲C コース 油彩画
(小学5年)「緑色」



▲B コース デザインのきほん
(小学6年)「四次元パブリカ」



▲B コース 透明水彩の基本
(小学6年)「自画像」



▲C コース アクリル画
(中学1年)「貝と瓶」



▲C コース 油彩画
(中学2年)「話したがかり」

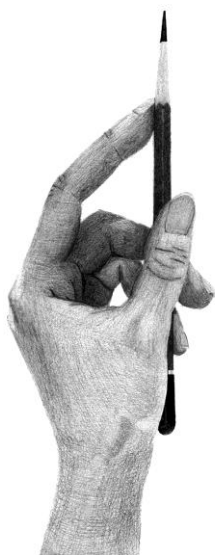
～夏期講習2025生徒さんの作品～



▲Sコース 水彩画
(小学6年)「ふしぎな形のパブリカ」



▲Sコース デザイン
(高校3年)「和風ラグジュアリー」



◀Sコース デッサン
(高校3年)「広告用」



▶Sコース デザイン
「ヒトデパーティー」



◀Sコース 水彩画
「夏バテ! バイザウェイ」



▶Sコース 水彩画
「光合成放題」



大通教室(本部) 〒060-0042
札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階
アビターレ・デイサービス水彩画教室/ほっとステーション絵画教室
専修学校クラーク高等学院札幌大通校美術デザイン

<https://ribbonhouse-artschool.jp/>